まんだだより

次世代の人材育成

貢献意識を持つ

人の役に立つ行動で自己有用感を高める

２０～３０年後を担う子供たち

◆運動会前の美化作業で何袋も草を集める高学年の子供たち

◆ひまわりファームでとれた野菜を子ども食堂で使ってもらう

◆入学式前の飾り付けに一生懸命取り組む６年生の子供たち

◆運動会で使用したはちまきをアイロンがけしてしわを伸ばす６年生

◆雨の中、プールをきれいに清掃する５，６年生の子供たち

◆運動会で使用した手袋を手洗いできれいにする６年生

◆委員会活動で、荒尾駅前の花壇に花を植える貢献活動を行う。地元の会員の方との会話も弾みます

◆日頃お世話になっている地域ボランティアの方にプレゼントするため、種から花を育てています

学級貢献のための係活動、学校貢献のための特別活動や委員会活動、地域貢献のための委員会活動やボランティア活動に取り組んでいます。これらは、自己満足ではなく“誰かの役に立つ”という行為が「自己有用感」を高めることになります。

この「自己有用感」は20年後～30年後の未来を背負って立つ人材となる上で重要な資質だと考えています。誰かに言われて活動をするのではなく、主体的にこうした活動に取り組む子供たちに育つことを願っています。

油エネルギー大作戦始めます

昨年度も実施した家庭用廃食油（天ぷら油）を回収し、荒尾市でバイオディーゼルの燃料を作る取組への協力を以下の日程でスタートします。

ご協力お願いします。

①７／３～７　②９／４～８
③１０／２～６　④１１／６～１０
⑤１２／４～８　⑥１／１５～１９
⑦２／５～９　⑧３／４～８

再度お願いします「私道走行時」のこと

万田小学校及び万田小PTAからのお知らせ

以前、上のようなチラシを各家庭に配付しました。本校正門から県道までの道路は「私道」であり、地元の方々のご厚意で、子供たちの通学路及び職員や保護者、給食運搬車の通行を認めてもらっています。

開校当時の取り決めとして、子供たちが通る道であることも踏まえ、**走行時は時速20km以下と正門前の合流場所は一時停止をする**こととなりました。

これらが遵守されないと、私道の使用そのものを再考しなければならなくなります。ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。